

日本共産党市会速報

NO.220

発行 2021年 4月 30日
日本共産党摂津市会議員団
〒0663833 11111
072(638)0007
内線 (335)3336
メール info@setsu.jp-web.net

「3度目の緊急事態宣言」市民のいのちと暮らしを守る摂津市へ 市長・教育長に対し、新型コロナウイルスに関する申し入れ(第7次)をおこなう!

新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、4月25日、3度目の緊急事態宣言が発出されました。とりわけ大阪では、重症患者が重症病床を大きく上回り深刻な「医療崩壊」が起きています。

日本共産党は、党派や立場の違いを超えあらゆる知恵を結集し連帯して、この危機を打開することを呼びかけています。

摂津市に対しても、これまで6回にわたる市長と教育長に対し「新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ」を行ってきましたが、27日の午後、あらためて第7次の申し入れを行いました。(ウラ面参照)

市民の信頼を取り戻し、職員が全体の奉仕者として生き生きと働ける職場環境をつくることについて市長に申し入れ

住民税の過大還付、マイナンバーカード紛失、職員による不正行為など、摂津市役所での相次ぐ不祥事や不適切な事務処理等を調査していた「第三者委員会の最終報告書」が3月30日市長に答申されました。答申は、この間のミスや不祥事後の市の対応を「隠蔽体質」「コミュニケーション不全」と厳しく指摘しています。

また、議会に対して行ってきた報告や説明が極めて不十分、もしくは虚偽があったと思わせる記述もあります。いま、オンライン申請、マイナンバーカードなど行政手続きのデジタル化を進めています。これらは市民の個人情報保護など極めて重大な問題をはらみます。市民の信頼を取り戻すために、第三者委員会の答申を受けとめ、自ら全容説明と再発防止に取り組むことは必要です。職場環境、人事政策など根本的な背景にまで踏み込んだ分析や見直しが必要です。

(ウラ面に二つの申し入れの全文を掲載しています。)

日本共産党 4人の議員団



野口 ひろし
090-7095-4929



安藤 かおる
090-1919-3951



ひろ 豊
090-3976-5963



増永 わき
090-9254-7643

新型コロナウイルスワクチン接種

予約の受付について (65歳以上の高齢者)

接種は**事前予約制**です。

● 集団接種の予約は、**5月6日(木曜日) 8時45分**から開始します。

※ 予約は、市コールセンター(06-6170-2762)で受け付けます。

窓口では予約の受け付けはできません。

● 個別接種の予約については、医療機関により異なります。

※ 詳細は、個別に送付しているお知らせ(4/26に送付)で確認ください。

【STEP1】
接種券が届く
接種券は大切に保管



【STEP2】
詳細な案内が届く
接種場所や予約方法などの案内



【STEP3】
接種の予約
電話・Webで接種の予約をする



【STEP4】
ワクチン接種
予約した接種場所でワクチンを接種



左から、弘議員、増永議員、森山市長、野口議員、安藤議員



左から、安藤議員、野口議員、箸尾谷教育長、弘議員、増永議員